

平成27年2月27日

蒲郡市地域公共交通会議委員各位

蒲郡市地域公共交通会議
会 長 稲 葉 正 吉

路線バス保健医療センター線廃線書面協議の結果について

余寒の候ますます御清栄のこととお喜び申し上げます。日ごろから本市の公共交通に格別なご理解とご協力をいただき、厚くお礼申し上げます。

さて、平成27年2月16日付けにて依頼させていただきました、路線バス保健医療センター線の廃線の書面協議つきましては、反対意見のご提出はありませんでしたので、全会一致で合意いただけたものとさせていただきます。

なお、反対ではないものの頂いた意見につきましては、別紙のとおりです。

<連絡先>

〒443-8601

蒲郡市旭町17-1 蒲郡市地域公共交通会議事務局
(蒲郡市役所総務部安全安心課)

電 話 0533-66-1156 FAX 0533-66-1183

E-mail anzen@city.gamagori.lg.jp

路線バス保健医療センター線廃線書面協議の結果について

○提出意見と事務局回答

No.	提出意見（要約）	事務局回答
1	「ラグーナ線を含めたダイヤの見直し」が廃止の理由という点について、本件と関係があるのか理解しがたい。車両のやりくりの問題か。	ラグーナ線のダイヤ見直しによる車両の問題もありますが、保険医療センター線については、過去から利用者の少なさ、減少が問題となっており、蒲郡市の補助金も活用していることから、主要路線維持確保の観点より廃線との結論となりました。
2-1	OD 調査結果表について、2日目の8時35分発に斜線が引かれているが、斜線の意味は。	2日目の8時35分発は、乗客が0人であり、支払もなかったことから「0」の意味として斜線が引かれています。
2-2	豊川保健所蒲郡保健分室からの意見内容と、説明に行かれ理解を得られた際のやりとりの概要。	豊川保健所蒲郡保健分室からは、職員の通勤の貴重な足として利用が見込まれるため、来年度以降の運行について平成27年2月3日付で要望書が提出されました。説明では、距離は離れてしまうが代替のバス停があり、片道130円で運賃も変わらないことからご利用をお願いし、ご理解いただきました。
2-3	定期券や回数券の設定状況と利用者について。	定期券の利用はないとのこと。多くの方が、回数券で利用されておりますが、代替バス停は現在と同額の運賃のため、引き続き利用いただけます。